



ま し み ず

か かしこい子
け げんきな子
や やさしい子

1/19 跳び箱運動（台上前転・はね跳び）に取り組みました。（5，6年生）

雲南市の体育コーディネーター派遣事業を活用して、器械運動専門の



先生に来ていただき、「台上前転とその発展である首はね跳び、頭はね跳び」の指導を受けました。着地と踏切のポイントを意識することで、どんどん美しい台上前転ができるようになりました。6年生は、台上前転からの発展技である「首はね跳び・頭はね跳び」にも挑戦しました。つま先まで足を伸ばすことや、体をひらいてはねる動きなどを指導していただきました。躍動感のある美しい動きができるようになりました。

1/23 昔の遊びを楽しみました。（低学年）

入間地域の8人の方に学校に来ていただいて、昔の遊びを教してもらいました。十五玉鉄砲、あやとり、かるた、お手玉などで、子供達にとっては初めて体験するものもあり、嬉々とした様子で遊んでいました。講師として来ていただいた皆さんには、遊び道具を作成・準備したり、説明書を準備したりしていただきました。本当にありがとうございました。子供達は、地域の方との触れ合いを通して、ふるさとのよさを実感できる素敵な時間となりました。



1/25～30 3～6年生の様々な楽器教室を行いました。

地域の方に講師として来ていただき、4回にわたる楽器教室を行いました。最初は、6年生の弦楽器

教室、次に3年生の金管楽器教室、そして5年生の箏教室、最後に4年生の木管楽器教室でした。どの教室でも、その楽器の特徴や演奏方法、音色などを説明していただき、生演奏を聴かせてもらいました。その後、子ども達もその楽器を少しだけ演奏させてもらい、講師の方とセッションもすることができました。笑顔いっぱいの楽しい楽器教室になり、音楽のよさを実感できる素敵な学習になりました。講師の皆様、ありがとうございました。



1/26 百人一首大会を行いました。



校内百人一首大会を行いました。1時間目に5，6年生、2時間目に3，4年生が対決しました。担任

の先生の読みを聞いて、上の句で素早くとる人がたくさんいました。特に高学年は上の句での札の取り合いが起きていました。句を全部覚えていなくても、下の句まで読んでもらえるので、しっかり楽しむことができました。古くからある短歌の響きは日本の伝統であり、百人一首を覚えたり、それを使って楽しんだりして、とても有意義な学習となりました。

2/2 スキー教室を行いました。(4～6年生)

地域の方11名に講師として来ていただき、4～6年生全10班を指導していただきました。



6年生は昨年の経験がありますが、4・5年生は学校でのスキー教室は初めての体験でした。午前中は、準備運動やスキーを付けて歩くことから始めて、スキーで滑ることに慣れる練習が多かったです。講師の方に丁寧に指導していただき、午後には、かなり上達して、何度もリフトやベルトコンベアに乗って高いところに行き滑ることができました。「楽しかった。」「また、休みにいきたい。」という子ども達の声がたくさん聞きました。講師の皆様、本当にありがとうございました。



2/5 米作り学習の感謝祭を行いました。(5年生)

5年生が米作り体験学習でお世話になった地域の方を招待して、



感謝祭を開催しました。最初にお世話になった地域の方と一緒に会食をしました。朝から、秋に収穫したお米のおにぎり、お味噌汁、おでんを心を込めて作りました。地域の方と一緒に食べたので、格別においしかったです。そして、5年生全員が、米作り体験で一番楽しかったことやこの学習を通して学んだことを発表しました。最後にお世話になった地域の方に「感謝状」を贈り、「合奏(威風堂々)」のプレゼントをしました。米作

り体験学習から様々な活動が生まれて、その度に5年生が成長していき



2/8 全校で縄跳び集会を行いました。

健康委員会が主催した、全校縄跳び集会を行いました。各学年、体育や休み



時間などで練習した成果を発揮する場として毎年行っています。種目は、学年別種目跳びチャンピオン、超人技に挑戦、二重跳びチャンピオン、学年8の字跳びがありました。どの種目でも、チャレンジする人は真剣に取り組み、応援する人はしっかり声を出していました。体育館が全員のやる気と本気であふれていました。継続して取り組んでいるので、自分の記録が伸びたり、クラスの最高記録が出たりして、喜びの声がたくさん聞かえてきました。

2/13 第3回避難訓練(不審者対応)・危険回避訓練を行いました。

警察の方3人に協力をしていただき、訓練を行い、指導していただきました。学校に不審者(警察の方



にやってもらいました)が入ってきて、不審な動きをしていることをきっかけにして、全体の訓練が始まりました。子ども達は安全な場所に避難すること、教職員は不審者に対応し警察との連携などを的確に行うこと、真剣に全員で取り組みました。実際にはあってはならないことですが、万が一のために「命を守る」大切な訓練になりました。

(文責：校長 野田孝秀)